

逆行した神殿長と
神官長が催眠で冬を迎える話

*Ascendance
of a Bookworm
Unofficial fanbook*

Ferdinand x Rozemyne

*Meparuporunpa
mugihopp*

R18

転載禁止

ケダモノの
タ
けだもの
ども

KEDAMONO
DOMONO
YUME

！Attention！

当作品には以下の要素が含まれますので
注意書きをよく読んでから本編へお進みください

※フェルマイの逆行

※成人と未成年者との性行為

※意思に反しての無理やりな性行為

※キャラ崩壊

かっこいいフェルディナンド様はいません

※直接的な性描写

断面図/♡喘ぎ/濁点喘ぎあり

※登場人物が傷ついたり死ぬ話

ちょっとした流血描写があります

※大人ローゼマインの妊娠・出産の話、
フェルマイの子供(名前なし)が
少し登場します

※細かいことは深く考えないで読める人向け

当作品はすべてフィクションであり
作中の登場人物の行動や言動、未成年者との性行為や
無理やりな性行為などを推奨する意図は一切ありません
現実では絶対に真似しないでください

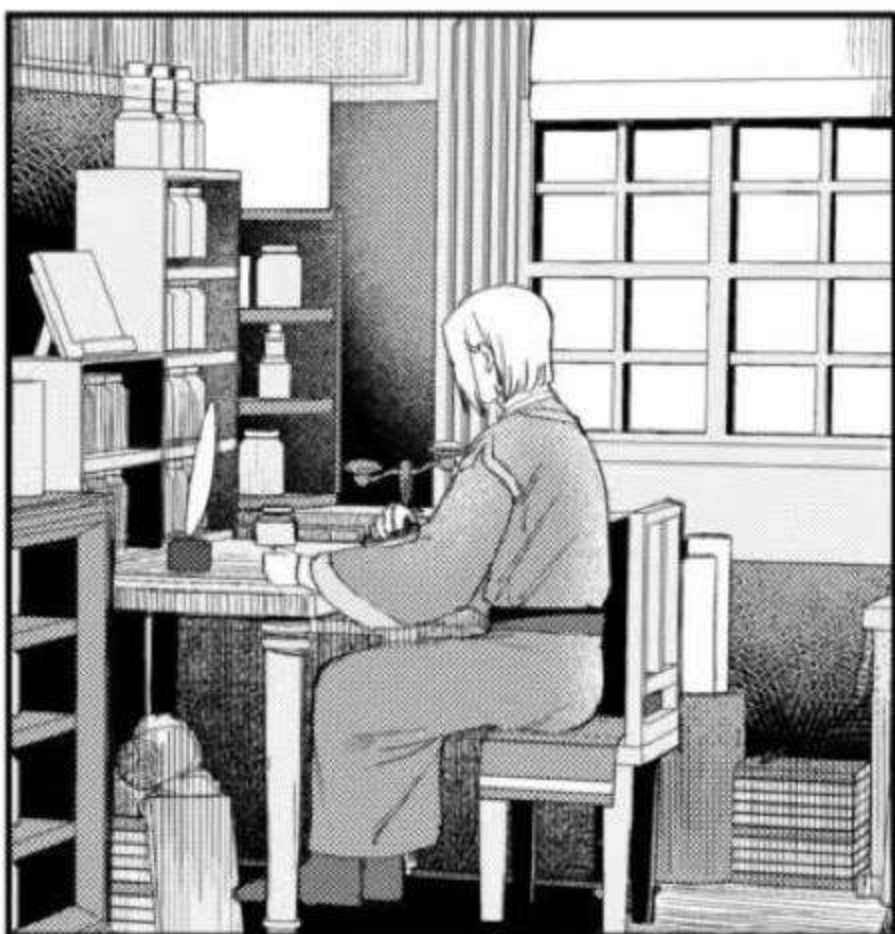
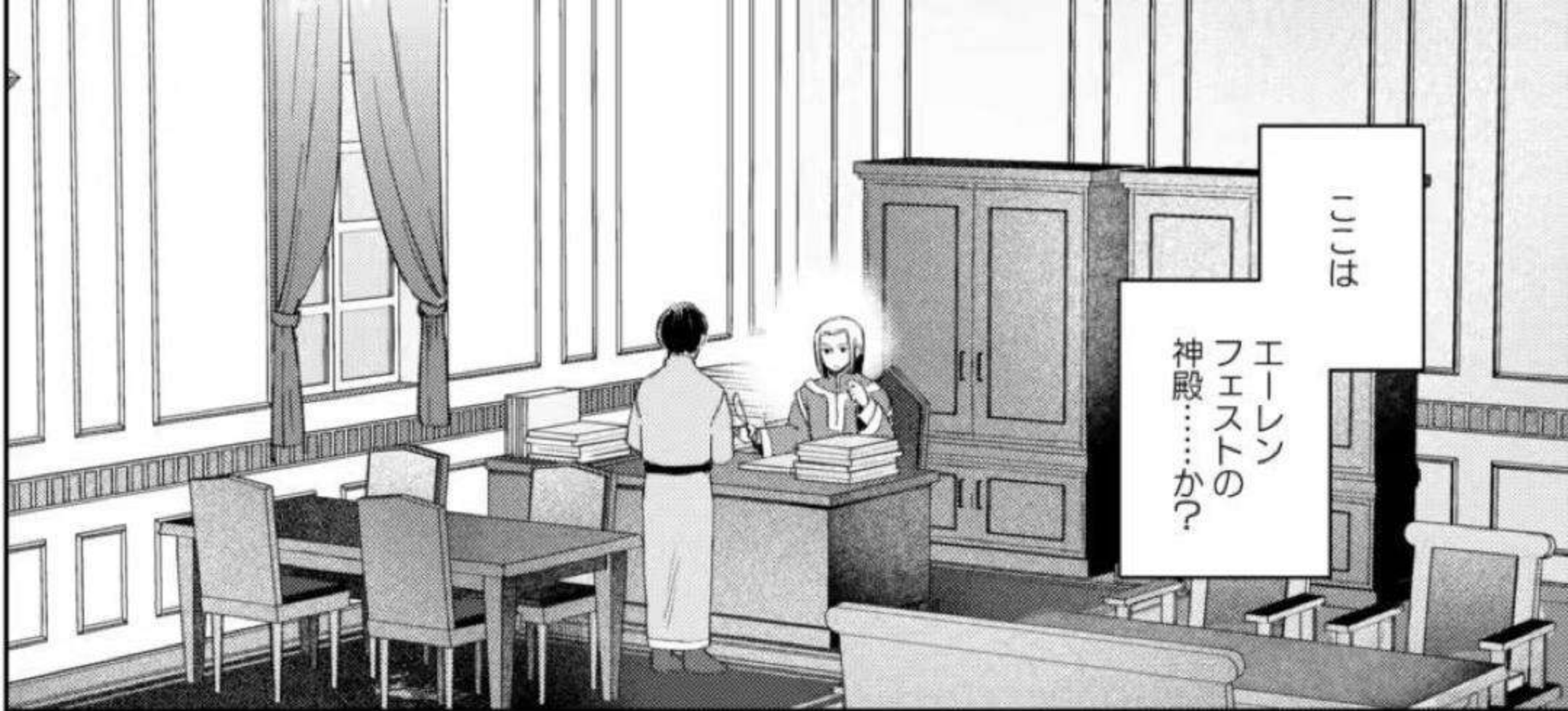


この織地は
もうダメね

ぐちゃぐちゃに
なってしまったわ

マインが
あぁなってしまおうと
汚い織り目になって
しまうのね

そうだわ
クインタに
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
させたら
いいんじゃない？



せめてもの情け
とばかりに
この不快な
魔術具を渡された



この魔術具を
使用すると
相手を思うままに
操れるらしい

魔術具に刻まれた
魔法陣を見るに

判断力を失わせ
発情させるような
効果もあるようだ

私が時を戻った先の
ローゼマインは
洗礼式すぐの子供だ

あのような幼子に
冬を到来させると？

も
も
も

……反吐が出る

心底不愉快だが
元いた時間軸に
戻るためには
やるしかない

この魔術具で
ローゼマインが正気を
失っているうちに
終わらせてしまえば
いいのだろう

妙に
ぼんやり
とした頭で

そう
しなれば
いけない

なぜか強く
そう思った



絶対
お説教だ！

ええっ!?

そんなに
急に!?

…湯浴み後に
神官長室に
来るように
とのことでした



どうぞ

ローゼマイン様
神官長からの
言伝をよろしい
でしょうか

お貴族様
なのに
いきなり
すぎるよう

アッ
アッ



話が終わったら
私がローゼマインを
部屋に送り届ける

こちらから
声をかけるまで
下がっていい



ゴト



そ…側仕えたちを
下がらせてまでの
お話ですか…?

わたくしまだ
今回は何も
していいかと
思うのですけど…

十二分…



……
寝台に
行くぞ

ひやいつつ



はあ…？

よくわかり
ませんが…
わかりました

こてん

男と二人で
寝台にいながら
なぜそんなに
無防備なんだ…

？



——終われば
記憶は消える

安心しなさい

クイ



？



ふゆ?

……
破廉恥な
ことだ



ローゼマイン

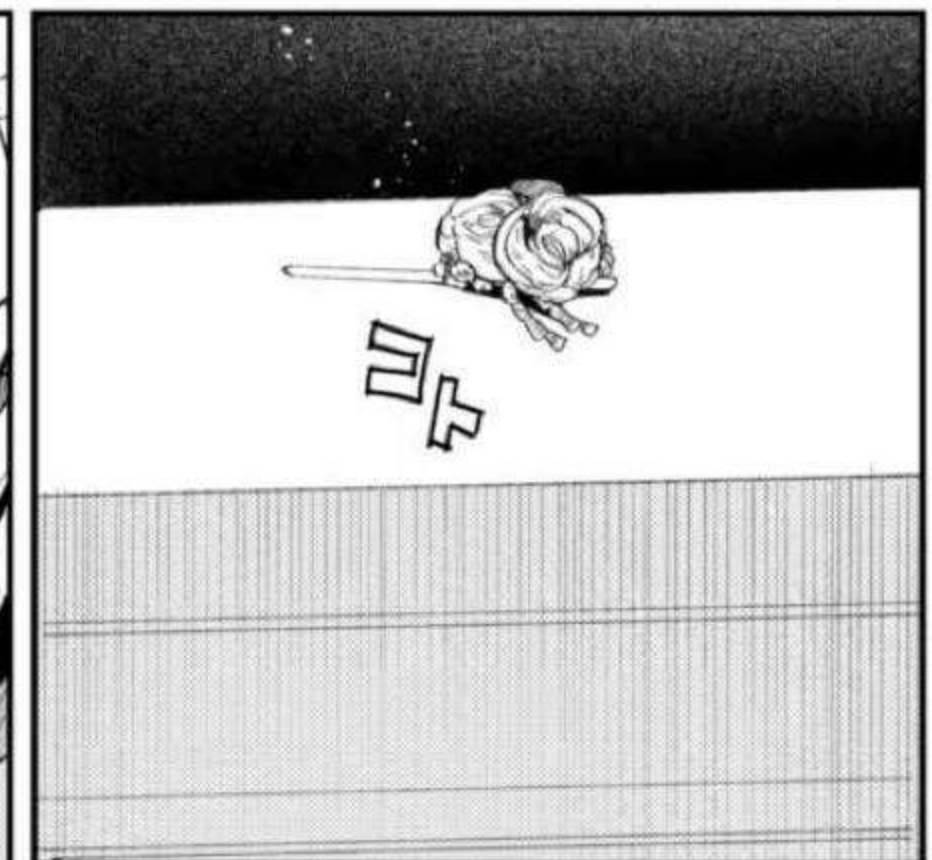
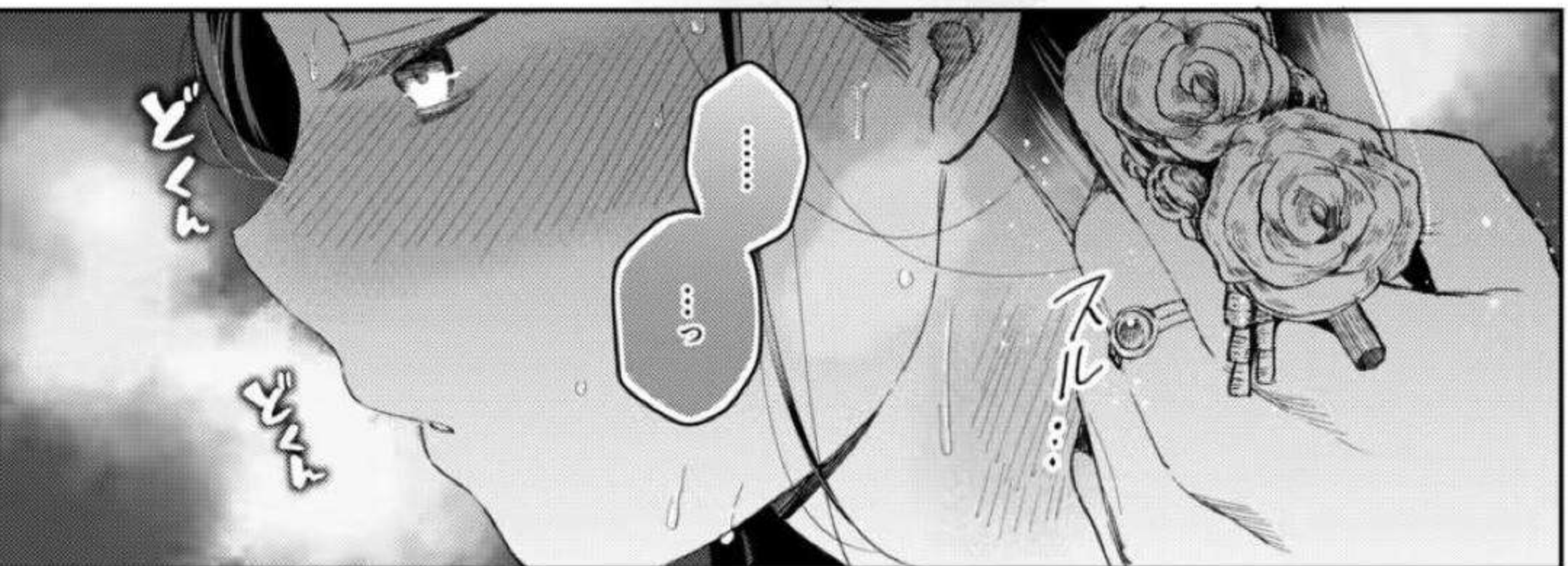
君は今日
私と冬を迎える



そうでした…

わたくし
これから
神官長と…

えっと…
破廉恥なことを
するんですよ…





おなか…
熱い♡

たすけて…
神官長…♡

ふむ

魔術具の
効果か

これは
命の神の記号の
効果か？

効果は
名捧げ石と
似ているが

命令に
そこまでの
拘束力は
ないようだな

んっ♡



んじゅ♡
神官長……
まだですか？

待ちなさい

うう……
熱いよお……
しんかん
ちよお……



観察はいい
ですから

触ってくださ
いませえ……♡

……
君の望みは
理解した



…痛かったか？

ひん…

しんかんち

いん…



あれ…
しんかんちよ…
わたし…

何を…

はっ



…ふむ

痛みを感じると
正気に
戻りやすいのか

ローゼマイン



あ♡
あ♡♡♡

……
濡れて
きたな

ん♡

ぽっぽっ

あ♡

ぬゅゅ
ぬゅゅ

!!

ゴキゲン

ん♡



やったー

やったー♡♡♡

も…
いったの♡♡♡

やったー♡♡♡

やったー♡♡♡

やったー♡♡♡

じゃー

じゃー

やったー♡♡♡
やったー♡♡♡

やったー♡♡♡
やったー♡♡♡

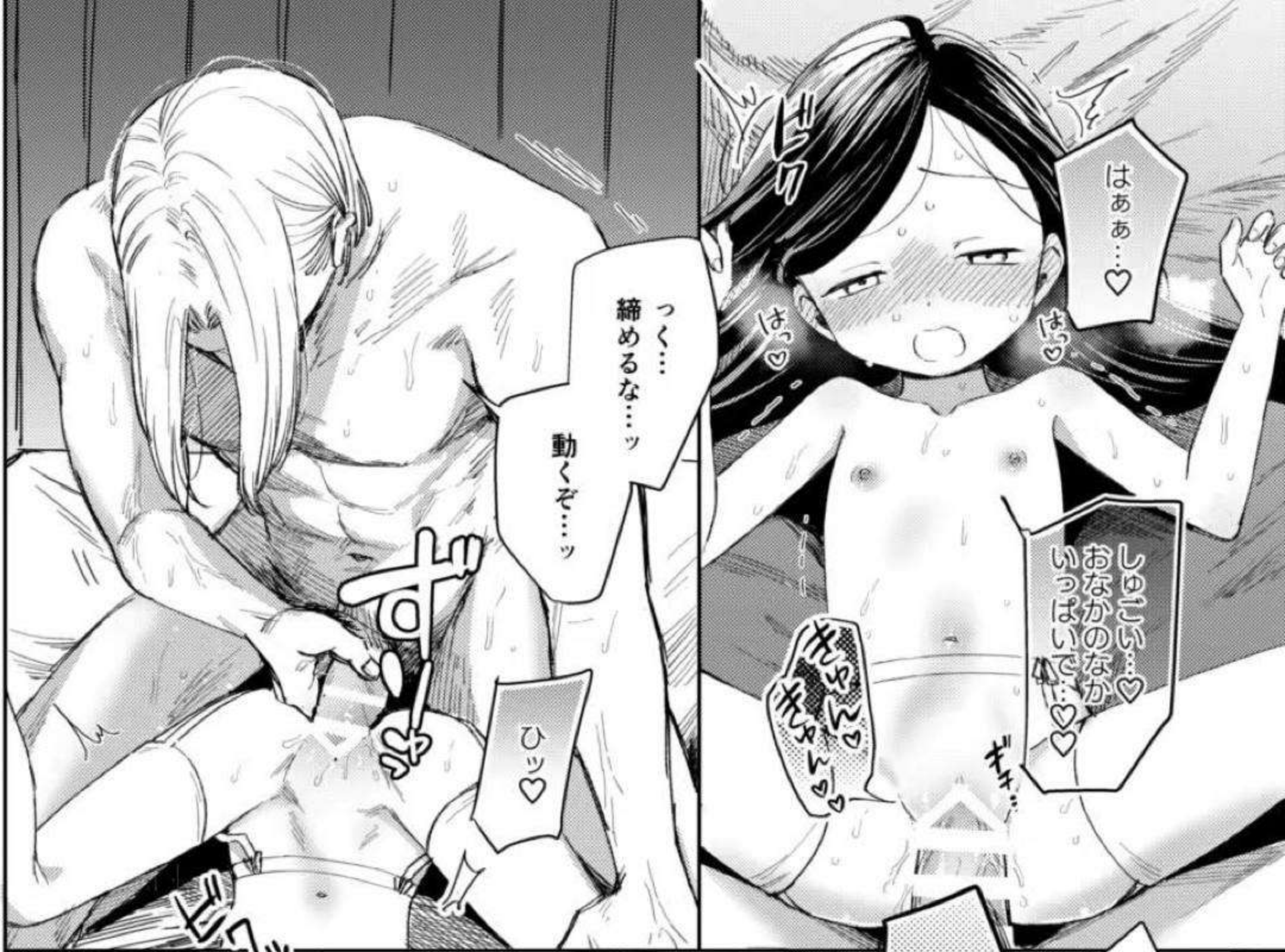
やったー♡♡♡
やったー♡♡♡

やったー♡♡♡

やったー♡♡♡







はああ…♡

しゅーい…♡
おなかのなか
いっぱいで…♡

きゅん♡
きゅん♡
きゅん♡

つく…
締めるな…ッ

動くぞ…ッ

ひっ♡

ず
あ



ふ…ッ

いっめ…♡

いっめ♡

内臓が
やぶれちゃった♡

う♡♡

腹の中で魔力が
ぐるぐる回って
熱い…♡

これは
ローゼマインの
魔力か…?



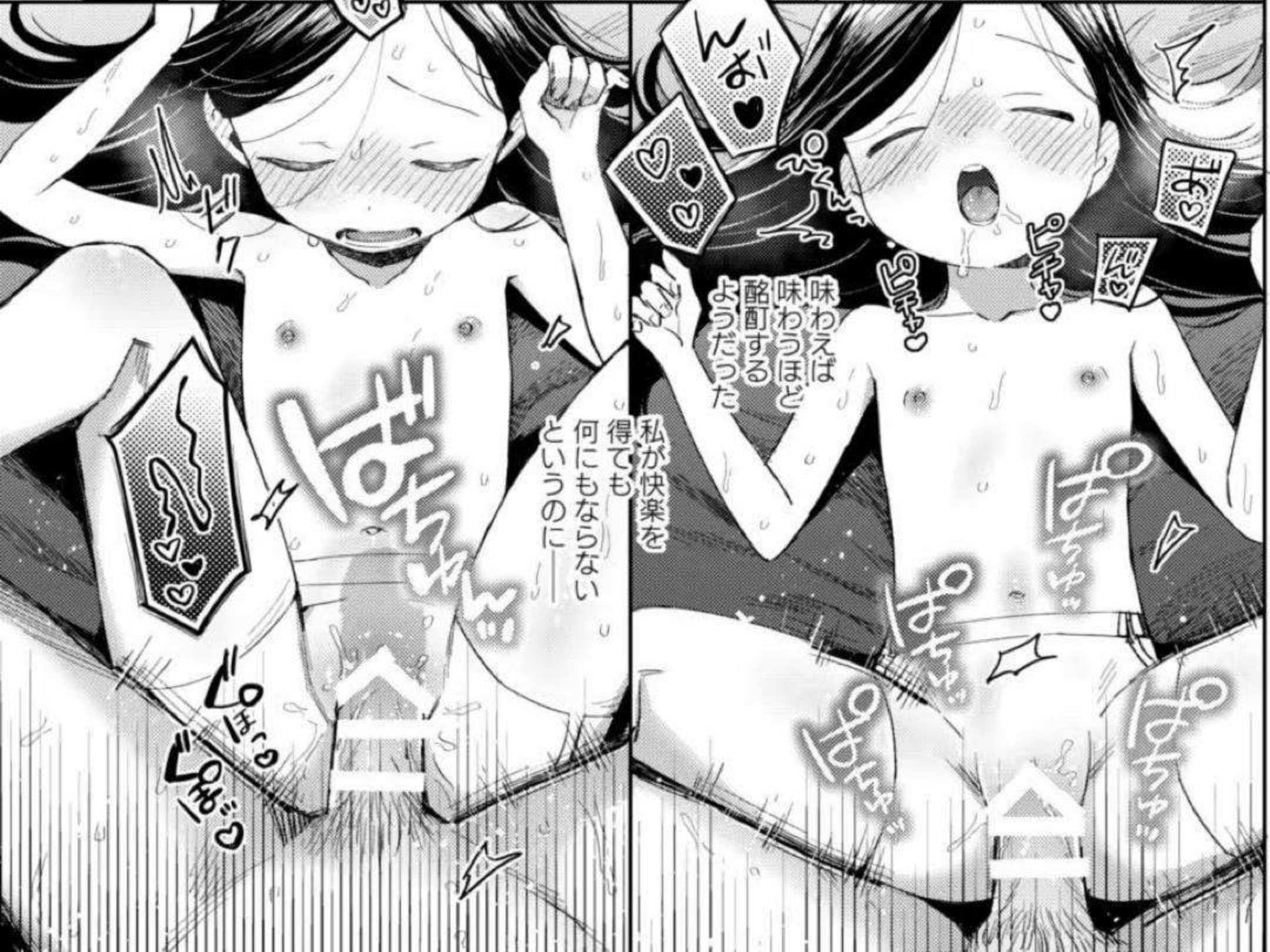
終わると
魔石の色が
変わる
はずだが…

……
変わらないか

つまり射精して
彼女の中に
注ぎ込まねば

カウント
されない
ということか？

……仕方がないな





今すぐ膣内に
注ぎ込んで
孕ませたい

何かに支配
されたように
そのことしか
考えられなかった

10
ニッ

10
ニッ



ふうう...ッ
は...ッ

ぐぐぐぐぐ

す♡

す♡

♡♡♡♡

じゃぽー

じゃぽー

もろもろ

じゃぽー

じゃぽー

じゃぽー



え...♡EE





貴族にも神官にも
色に溺れるもの
が多い理由が
よく理解できた

自分は違うと
思っていたが

……魔力が
似通っている
ということの
恐ろしさを感じた

私もただの男
であるというのか



あの
おぞましい離宮で
行われでいた
行為のように

ローゼマインを
穢すだけの――

受け入れがたい
事実だった



しかし
これを幾度も
繰り返さねば

『ローゼマインは
戻らない』のだ



……？

いま私は
何を考えていた？

彼女だけは
絶対には
失われない

そのために
なんでも
してやる

思考が……
まとまらない

はあ

ムク



神官長また
何か用ですか？

この前は私が倒れて
眠ってしまったよう
でしたけれど……

もしかして
その時のこと
のお説教ですか？！

やはりあの日の記憶は
なくなっているようだ

……いや
説教ではない

これから毎週
体調の悪くない日は
この時間にこちらに
訪れるように

側仕えには私から
連絡する

君には教えなければ
いけないことが
たくさんあるからな

わたしの
読書時間!!

まずは私の
膝の上に
座りなさい

ギシッ

ぎゅー
ですか？

神官長から
なんて
珍しいですねっ

——そうだな

今日も
大人のぎゅーを
するから
覚悟しなさい



大人の
ぎゅー!...♡
わかり
ました...♡



これでいい
ですか?♡
『ラエルディ
ナンド様』♡

よい



ああ...
そういえば
起きている間に
口付けはまだ
していなかったな



それから
何度も
ローゼマインと
冬を迎えた

10回を超えた頃
もう罪悪感は
抱かなかった



神殿で過ごす日は
毎夜のように染めた



ただ夢中で
彼女の甘い魔力を
貪っていた

じゅわん

じゅわん





ローゼマインは
体を重ねることに
どんどん
敏感になっていく

そしてこの幼さで
ありえないほどの
色香を放つように
なった

青色神官が君を
いやらしい目で
見ると思うと
耐えられぬ



ぎゅ...

わたくしみたいな
ちんちくりんに
興奮するなんて
フェルディナンド様
くらいですよ

...嫌か?



いいえ

大好き
です♡

すい♡

昼間の
ローゼマインは
夜のことは完全に
忘れている

このような
睦言を交わした
こともすべて:



それで血迷って
しまったのかも
しれない

神官長？



何をなさる
んですか...？

やだっ……

そんなッ



君のここは
素直だな

大変結構

やああ♡♡

催眠の魔術具を
隠し部屋に
しまったまま
行為に及んだ

翌日も

その翌日も

魔術具を使わずに
ローゼマインを犯した

その快楽に
溺れさせるために

私のことを
自ら求めるまで
毎日繰り返した

ローゼマインは
最初こそ
泣いていたが

ぎゅーをすれば
落ち着くようで
抱きしめ返してきた

泣かせているのは
他でもない私
だというのに…

寂しがり屋で
人のぬくもりを
求めていた彼女は
すぐに思った通り
私の手に堕ちてきた

しんかんちょー

そう

私の思い通りの
はずだった

わたし
神官長と
家族に
なりたいです

いつか
わたし達の
子供も
欲しいですね



家族

家族に
なりたい？

彼女を穢して
よろこんでいる

私と？





彼女の大切な
「家族」という
関わりすら

私が歪めて
しまったと
気付いた

自分の身の内に
大きく膨れ上がる
熱を感じた

151°
2
2
...



フェルディ
ナンド様

女医によると
予定は冬だろう
とのことでした





……物凄く
微かに魔力を
感じるが

まだよく
わからぬな

ふふ

これから
ですよ

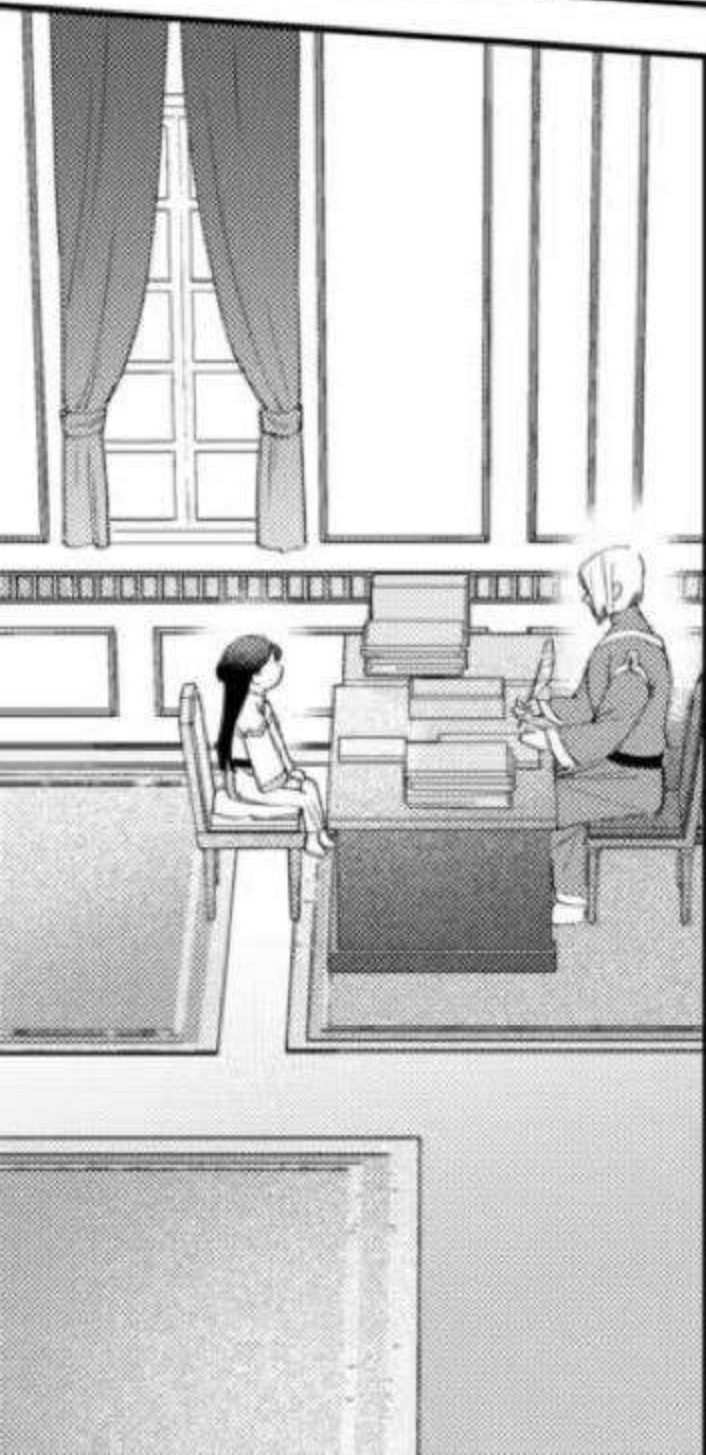
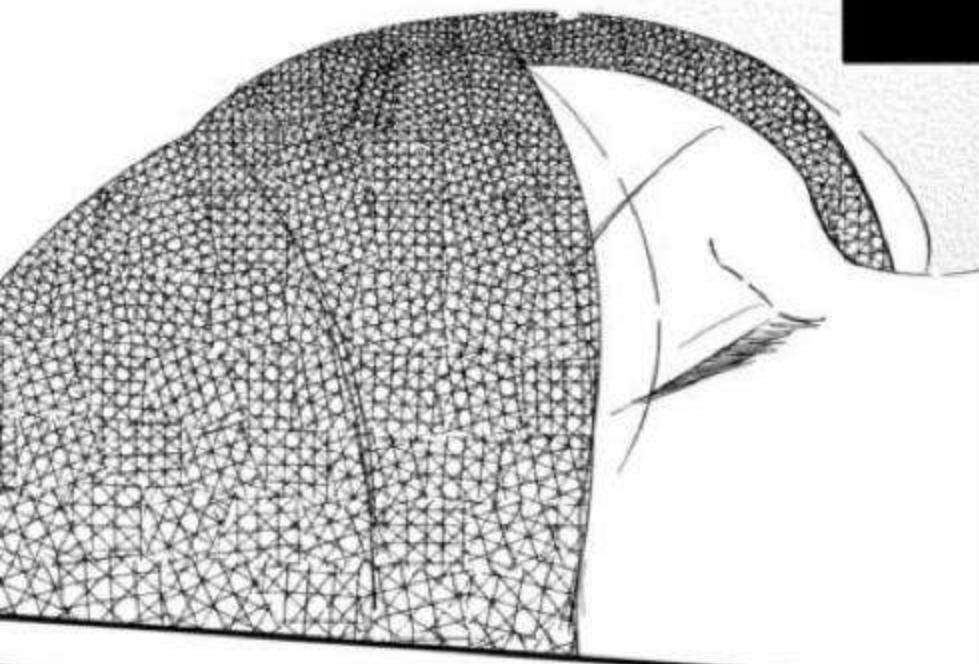
アレキサンドリアでも
赤ちゃん用の絵本を
作らないとですね

あと少し
だったのに…

クインタは
なぜ自分の糸を切って
しまったのかしら？

…まあいいわ

次はマインに
やらせてみましょう



なんか
すごい夢を
見ていた
気がする…



わたしと
破廉恥なこと
しましょう？

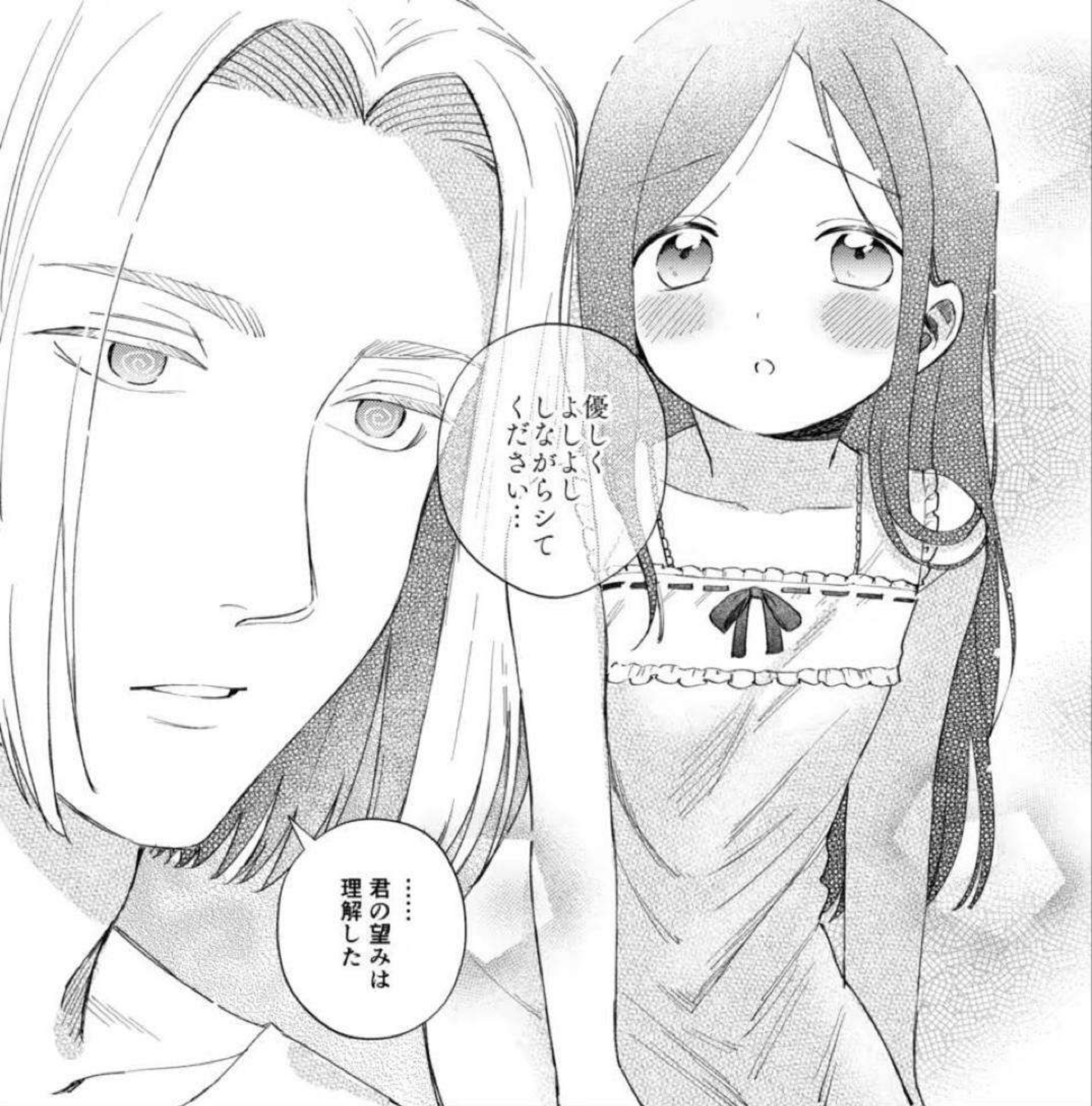
怪しまれて
やばいと
思ったけど
直接触れなくても
使える魔術具で
よかった…

ああ…
長椅子では
君の体に
障るから
寝台に行こう

…神官長
その…
この世界では
はじめて
だから…

あんなにわたしのこと
熱い目で見てきたのに
全部なかったことに
なっちゃったの

すごい
寂しかったよ…



潔癖そうな
神官長のこと
催眠して無理やり
こんなこと
させちゃうなんて♡

はー♡

絶対だめ
なのにつ♡

おはよう♡

はー♡

よしよしぎゅー
されながら
お股いじられて
イっちゃう♡♡♡

やわらかい♡
おまんこ♡♡♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡



しんかん
ちよお…♡

もお挿れて
ほしいです…♡

ちよつとだけ
こわいけど…♡

……
わかった

できるだけ
優しくする

はっ♡

はっ♡
はっ♡
はっ♡



痛かったら
すぐに
言いなさい

ズンズンズン

ズンズンズン…

やっばり
神官長の
おつきい…♡
入らな…♡

はっ♡

ズンズンズンズン

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡



あーっ♡♡♡

お腹のなか
熱…♡♡♡

なに…♡♡♡
これ…♡♡♡
あ♡♡♡

私の魔力だ
少しでも
痛みが
和らぐ
だろう…？



ひああ♡♡♡
まりよく
だめえ♡♡♡

っ…
まだ
痛いかな？









その後
神官長に

「周りに隠れて
定期的にわたしと
セックスをするように」

と催眠を
かけた

これで
完璧だね

灰色の側仕えには
気付かれてるけど
彼らは貴族には
逆らわない

神官長は不寝番が
ダームエルの夜を
狙って訪れるので

ダームエルにだけは
どうしてもわたしが
望んだことなのだ
と話しておいた

しばらく
頭を抱えていたけど
彼はそつと心にしまっ
ことに決めたようだ

ローゼマイン様が
嫌がっていない
のなら……？

そして何度かの
逢瀬を迎え

わたしは突然
神官長に
呼び出された

申し開きを
聞こう



夜に意識を失い
朝に寝台で妙に
スッキリして目覚める
ということが続いた



そ…それは
良かった？
ですね…



意識をなくして
眠りこけるなど
私がする
はさすがない



灰色たちを
尋問しても

神殿長と神官長の
お望みのままに…

とのたまう
だけだった

ごめんね
神官長の
側仕えの
みんな…!!

そこで名前が
出てきたことで
君の関与を
疑っている









最速で
終わらせるぞ

外聞をどうも
死なせよう

トヘン

ヤス



私と神殿長は
これから
三日間
部屋に籠る
その間
誰も通さぬ
ように

へ…あの…
三日って
神官長…

それに外聞…



そ…それは
さすがに
わたくしの
体が保たな…

ガクガク

ガクガク

回復薬なら
私が
持っている









いつもだったら
私の体を気遣って
寝台に移動するのに

神官長も余裕が
ないのかな…?

ドキドキ
する…♡♡



机で!?

挿れるぞ…



アッ…

神官長…
なんか
辛そう…？

痛いの
かな…？

そういえば
この世界での
初めての時

魔力流して
もらったら
きもちよく
なったよね

よし
それなら…

えいっ

ゴゴ…ゴ

クッ
クッ
クッ

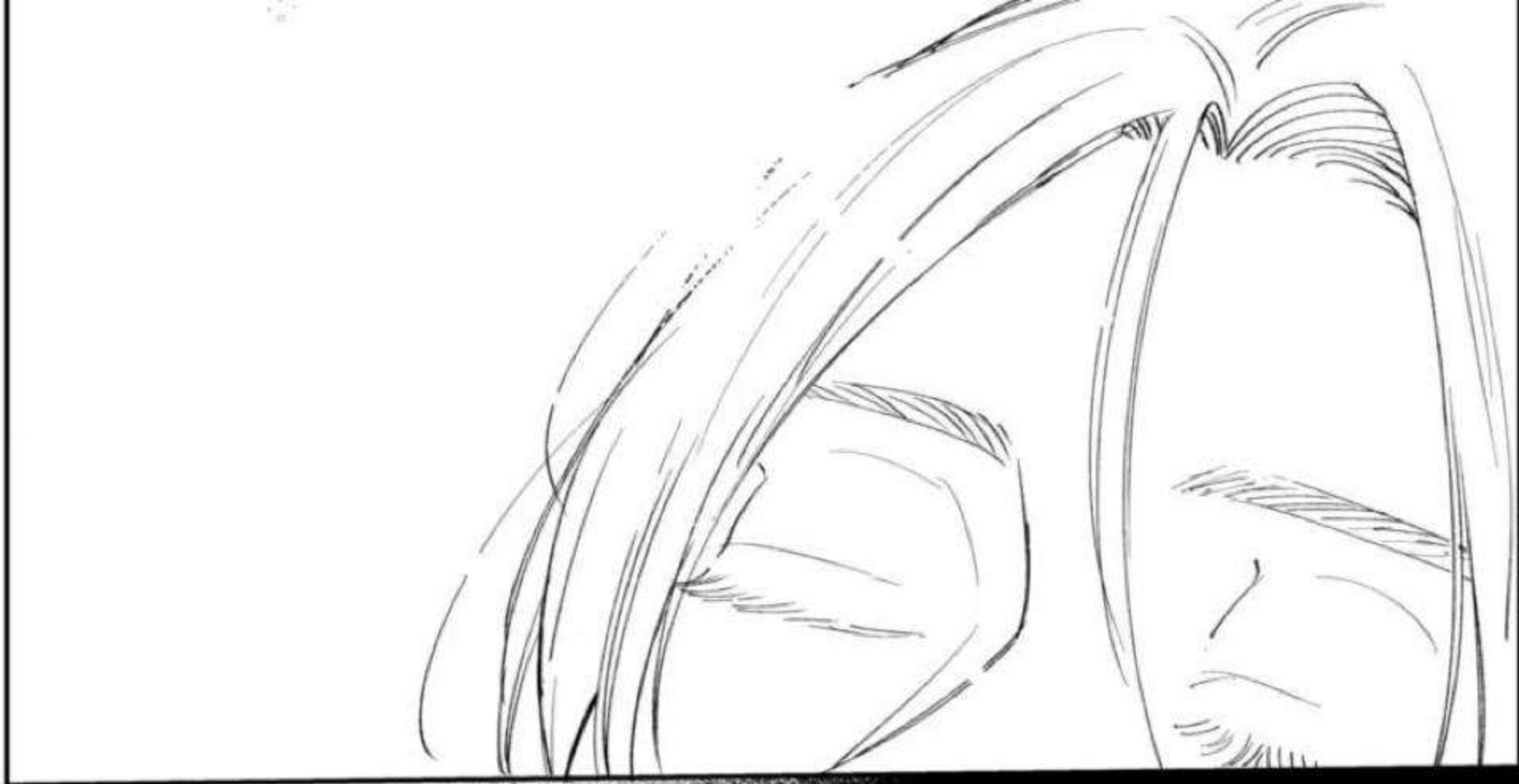
あっ流し
すぎちゃった
かも…☆





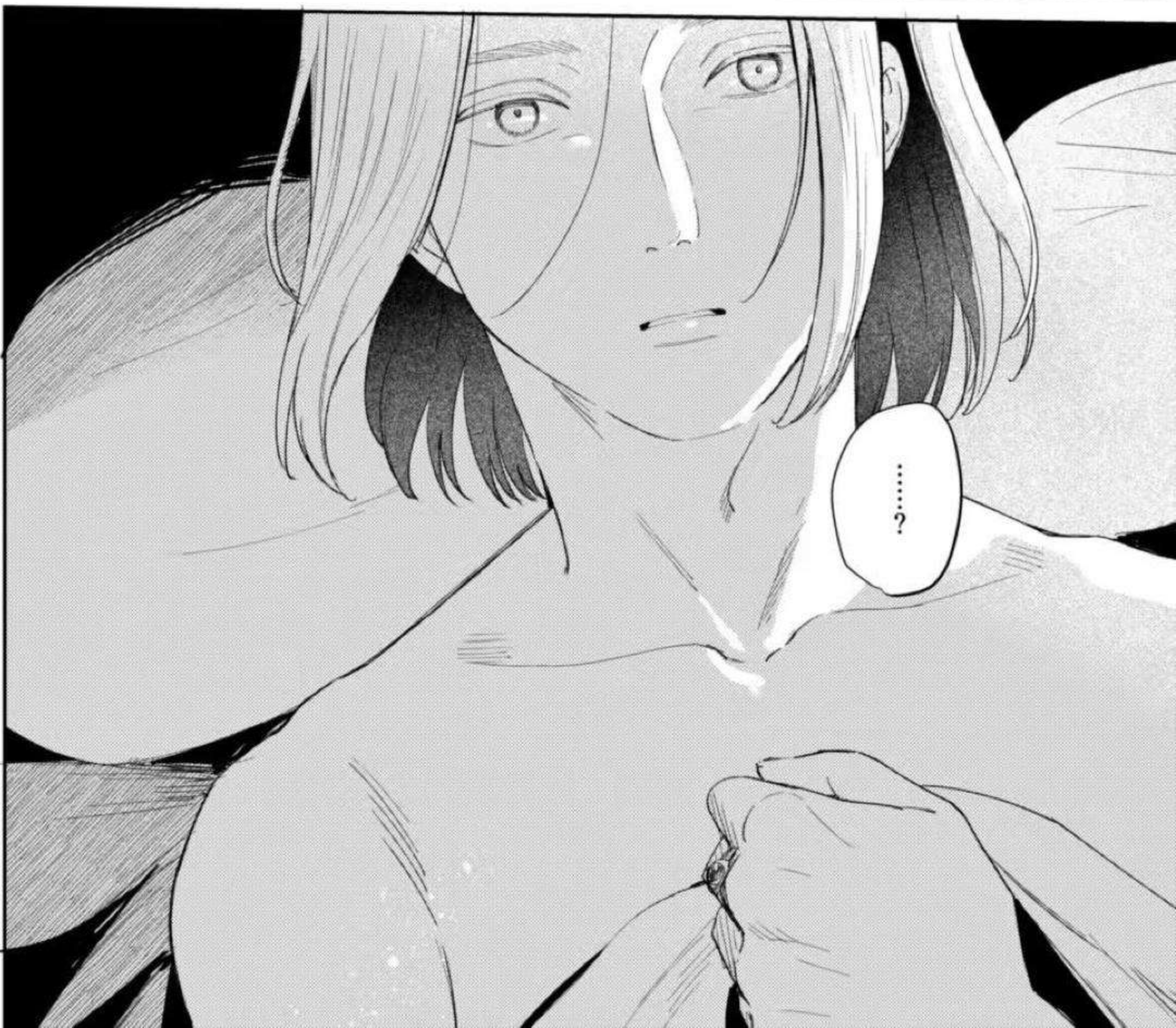












何か……
忘れては
いけないことが
あったような



三日月も
何度も
回セマインの
中に注いだ

自分にこんなにも
欲があったのかと
驚いた

出すぞ
……ッ

ローゼマインも
何度も気をやるが
思いのほか
正気を保っている

誰よりも
虚弱な彼女が…

これも
神々の仕業か？

びしょ
びしょ

ローゼマインも
何度も気をやるが
思いのほか
正気を保っている

誰よりも
虚弱な彼女が…

これも
神々の仕業か？

びしょ
びしょ

ローゼマインも
何度も気をやるが
思いのほか
正気を保っている

誰よりも
虚弱な彼女が…

これも
神々の仕業か？

びしょ
びしょ

ローゼマインも
何度も気をやるが
思いのほか
正気を保っている

誰よりも
虚弱な彼女が…

これも
神々の仕業か？

びしょ
びしょ
びしょ
びしょ

ローゼマインも
何度も気をやるが
思いのほか
正気を保っている

誰よりも
虚弱な彼女が…

これも
神々の仕業か？

びしょ
びしょ
びしょ
びしょ

シルヴェスター
から何度か
連絡が
来ていたが
それよりも
抱きあつて
いたかった

ジルヴェスター
 から何度か
 連絡が
 来ていたが
 それよりも
 抱きあつて
 いたかった







小さく軽いと
思っていた
生き物は

殊の外
重かった



ローゼ
マイン……？



なんだ
この出血は

この量は……

ローゼ
マイン
から？

ローゼマインに
ルングシュメールの
癒しを！

だめです！

アウフの
呼吸が……

失った血が
多すぎて……

そんな……
ローゼ
マイン様

意識が
ありません！



すぐに
コレーウヘー!









泣いてるのか？

私？



——これが
終わったら

もうぎゅー
してくれ
ませんか？

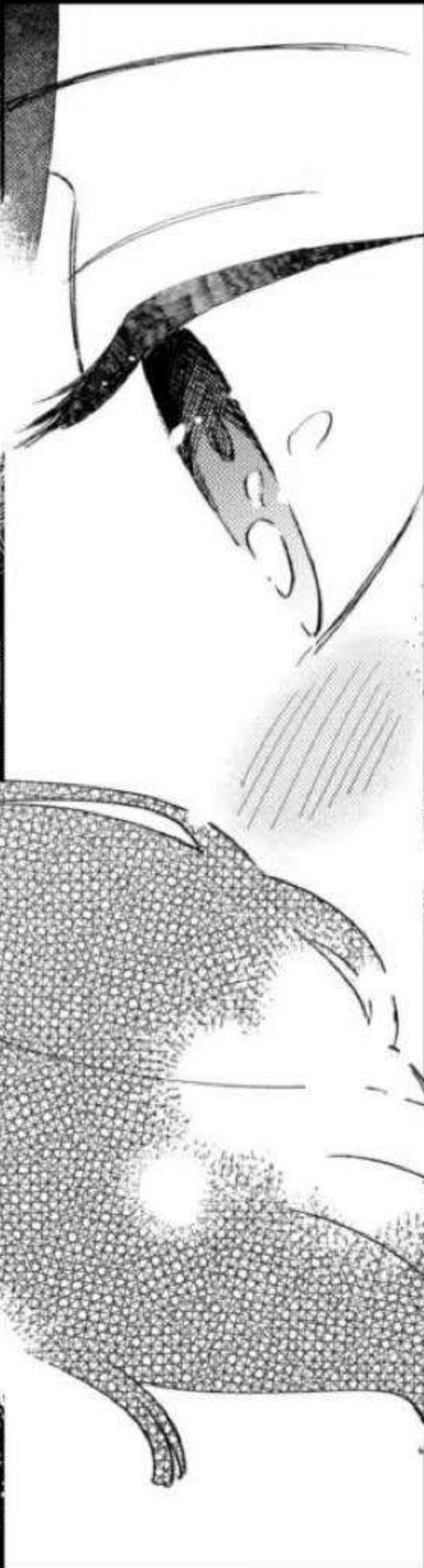
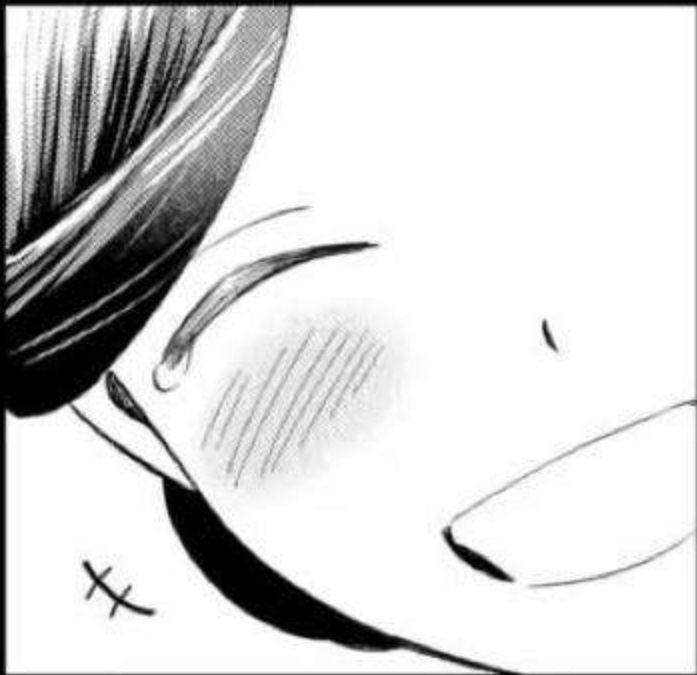
わたくし
フェルディ
ナンド様と
ずっと一緒に
いたいのです

家族に
なりたいです

あかちゃんも

いつか
欲しいです







わたしは
あなたと
また家族に
なりたい

きっとマインは
子供を持つには
早すぎたのね

子供を産む道が
酷く狭いと
エントリン
ドゥーゲが
嘆いていたもの



そうだわ

もっと早くに
たくさん経験を
させたら
いいんじゃない？

同じ糸をもつ
クインタになら
できる
でしょう？

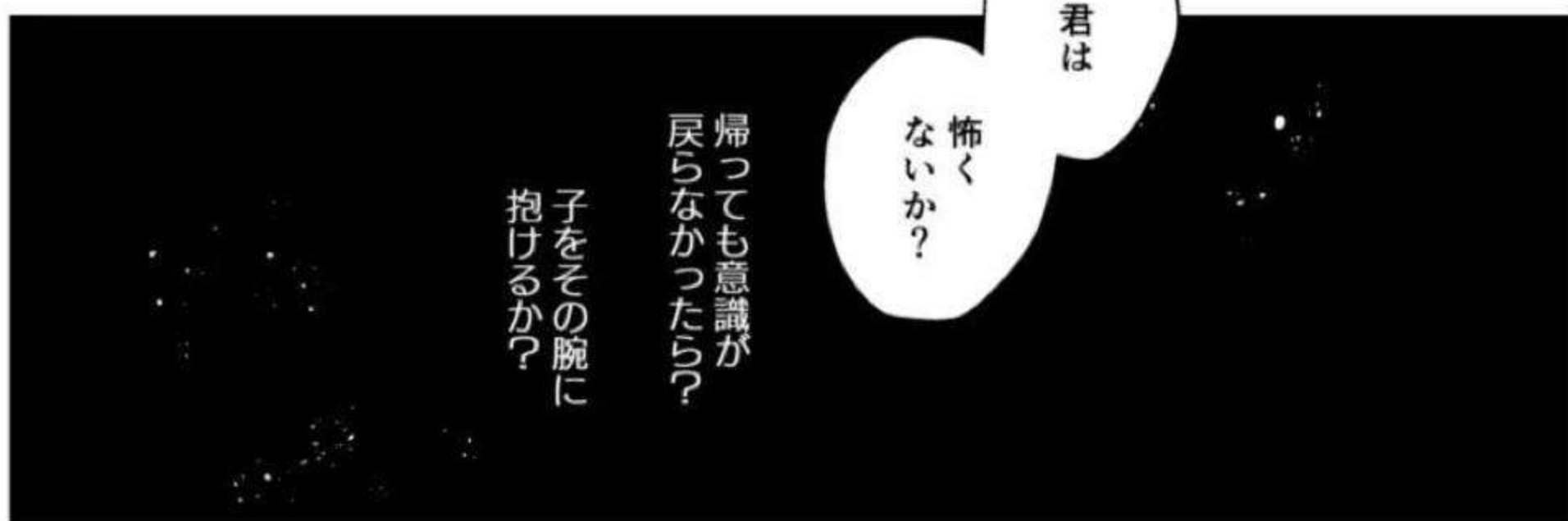
神々の勝手な
思いつきで
私は時戻りを
させられた

だがそれで
ローゼマインを
救える可能性が
あるのなら

いくらでも
やってやる



私は怖い
君を失う
のが……



君は

怖く
ないか？

帰っても意識が
戻らなかったら？

子をその腕に
抱けるか？



ええ

怖いです



でも

それでも……

フェルディ
ナンド様と
一緒に

あの子に
会いたい



……そうか



君も記憶が？



では
戻らなくては
いけないな

ギシ



アレキ
サンドリアに

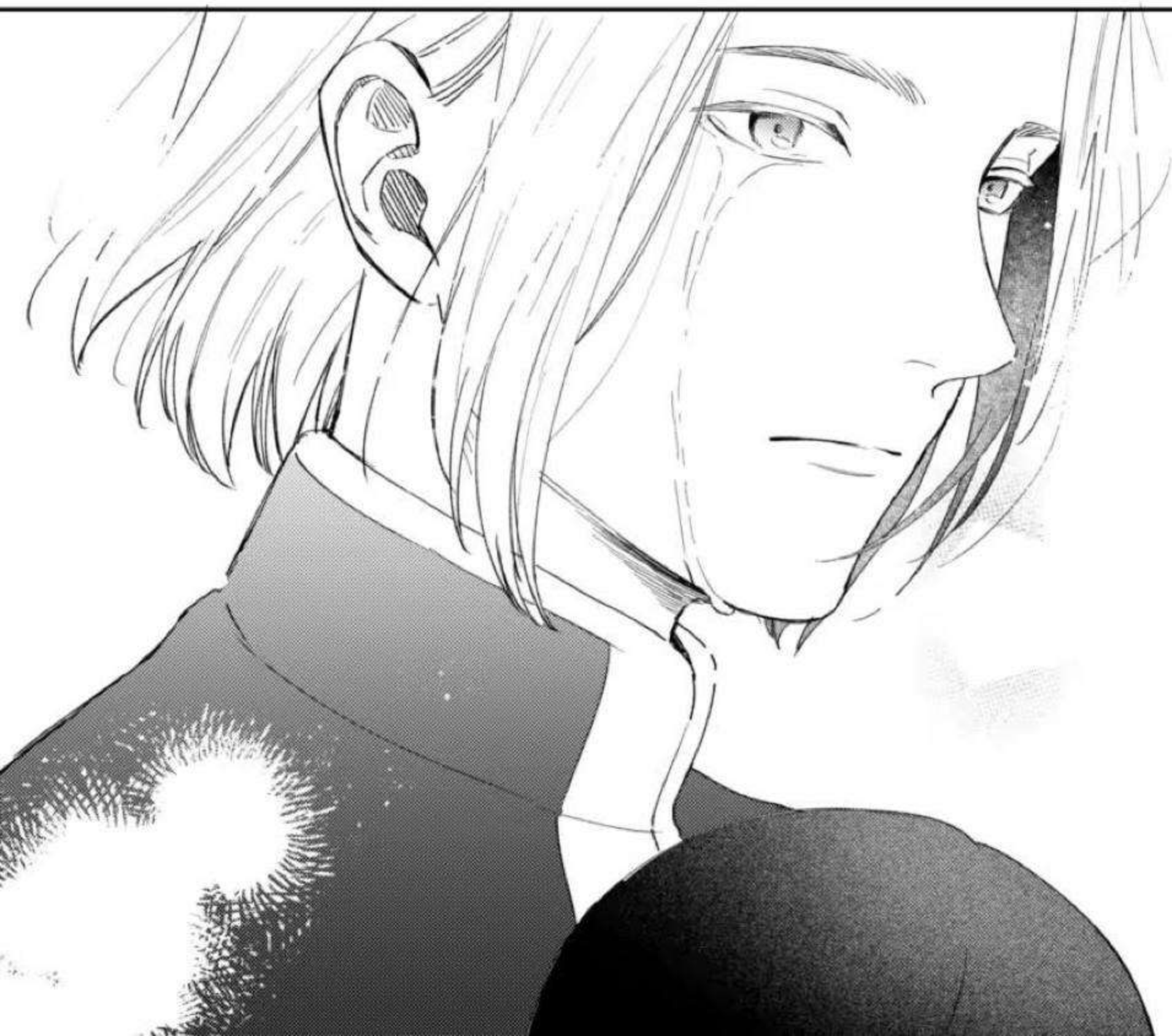


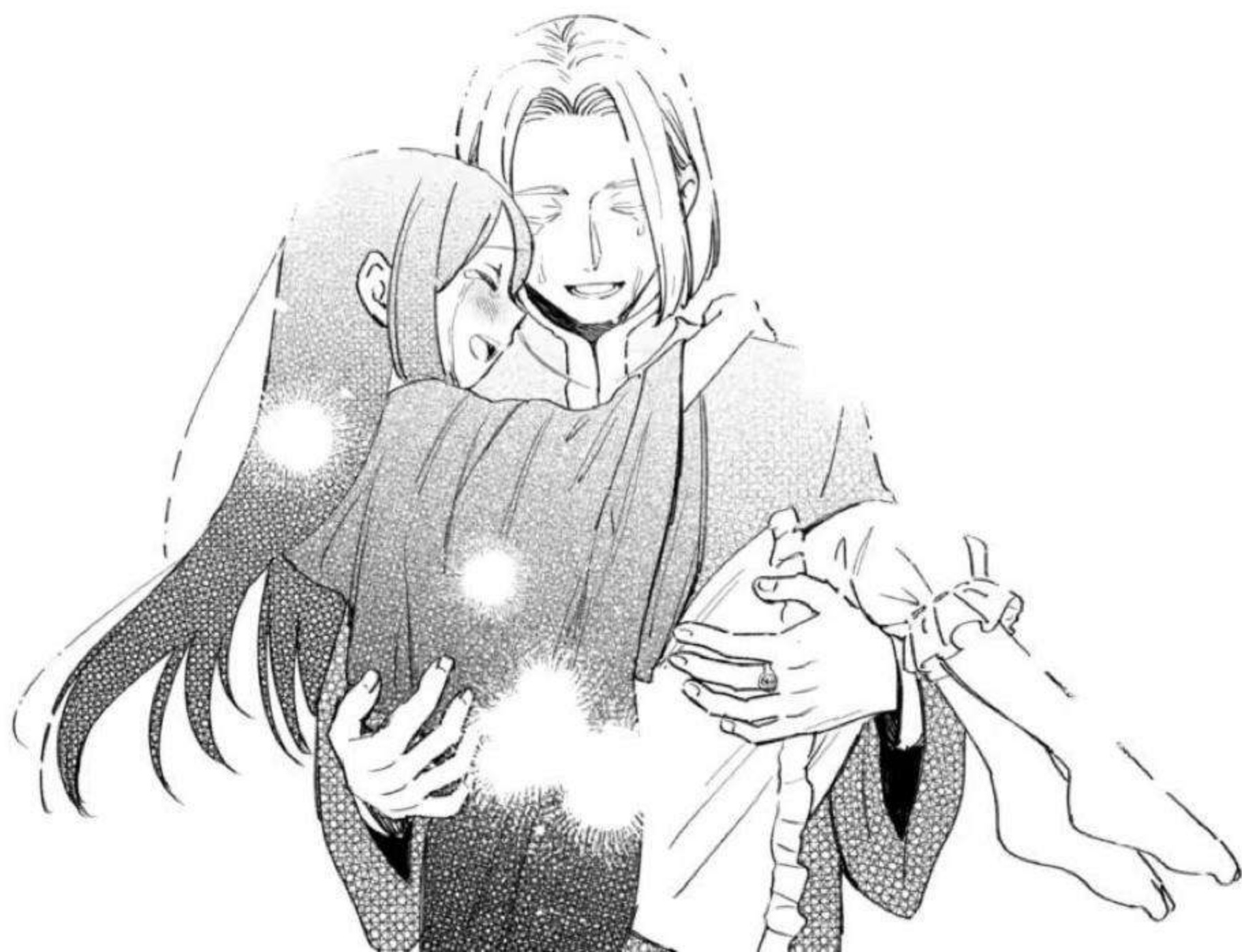
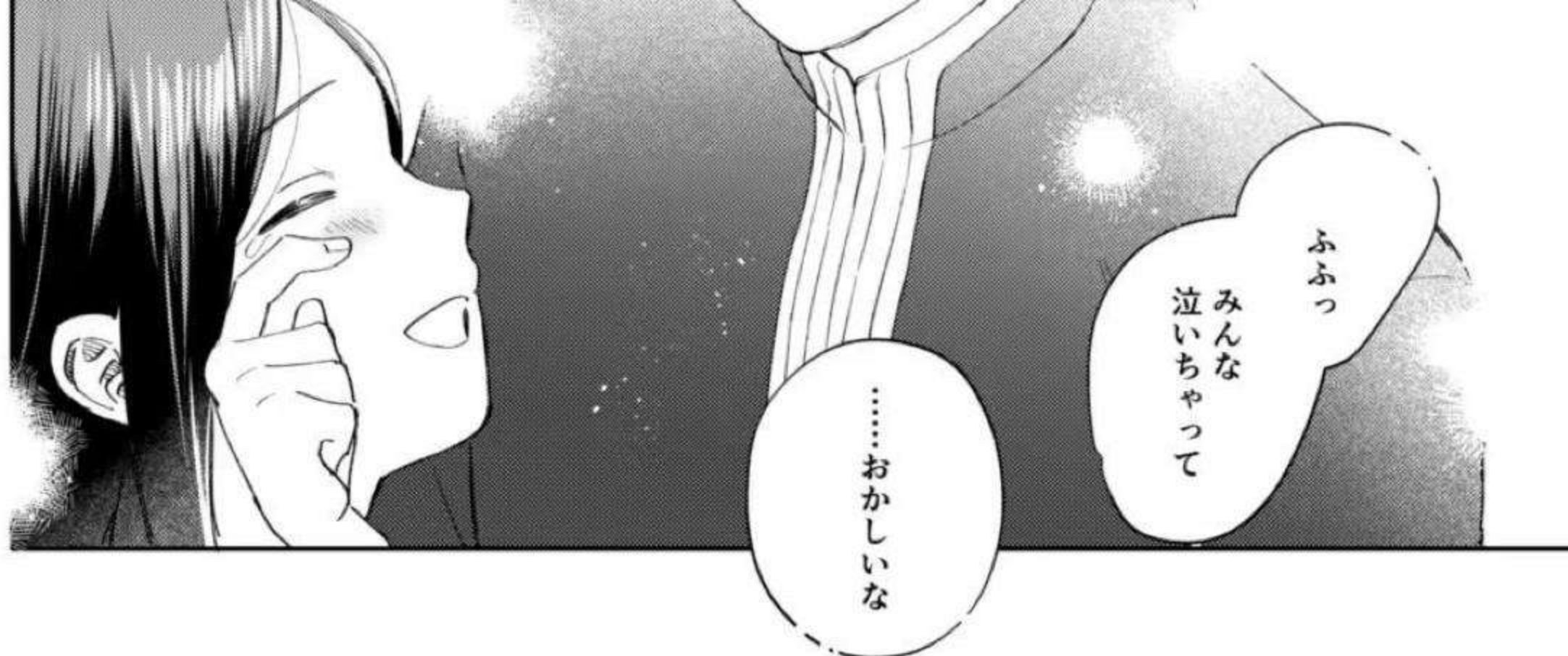












読まなくてもいい設定の話

星結び後すぐに子供を授かったロゼマが
出産直後に死にかけてユレーヴェに漬けられる。

ロゼマが死にかけたことをきっかけに
そこからの織り目が美しくなくなったと嘆く神々…。
死にかけた原因は不明だが経験が少なすぎたせいでは？
と思った神々、フェを時戻りをさせて
もっとロゼマに経験を持たせようとする。
(100回くらいすれば大丈夫だろという考え)

↓
フェに記憶を持たせすぎるとすぐに始まりの庭に乗り込んで
エアヴェルミーンに攻撃してしまっただけで危険だから
記憶を一部抜けた状態で時戻りさせる。

記憶がぼんやりして大人ロゼマの記憶がふんわりしているフェ。
「時を戻った」と「ロゼマとセックスしなければ」
という意識だけ強く残ったフェなので、
綻びが出て時戻り失敗。
おかしくなりかけていたフェ、ロゼマの発言へのショックから錯乱し魔力暴走。
魔力暴走でフェが死んだことでロゼマも死亡(死亡時の記憶はなし)
織地が立ち行かなくなり、このままだとユルゲン白砂に…。
しょうがないので少し前の地点まで解いて織り直しすることに。

↓
フェが失敗したので次はロゼマにやらせよう！と思った神々。
フェとえっちしまくった織地のロゼマちゃんが、
数週間前(フェが時戻りする前)へ逆行。

ロゼマちゃんから直接魔力を流したことで
フェに少しずつ記憶が戻るように。
ロゼマちゃんもぼんやりと思い出していています。

という流れです
細かいところはふわっとしてたり都合よく解釈してます、

あとこれは描かなかったので余談ですが、
ロゼマが眠りについたあとと、目覚める前はフェとは時差があるので
フェはロゼマちゃんがユレーヴェに浸かっているのを見つめる時間がありました。
わかりづらいですが子供も出産直後より少し成長しています。
(ロゼマちゃんが眠りについてた分)

あとがき

最後までネーム切ってすけべ要素必要か????ってなったんですけど
この漫画自体が事案の催眠すけべが描きたい!!→どういう流れでそうなるの?オチは?
っていうところから描き始めた漫画なのですけべは絶対に必要だった(強い意志)
ロリマちゃんとのすけべ描写絶対にねっとり描きたかったんですけど
色々割愛することも多くて無念なところもありますが出し切ったな!という爽快感はあります。
余談ですが漫画のコウオドリという作品が好きです。
妊娠出産って本当に何があるかわからないよね…という気持ちにさせられます。
なおロゼマちゃんが出産で瀕死になったのは特定の何かとは関係ありません。原因不明。

読んでくださってありがとうございました!
ぜひ、漫画の感想をいただけるとめちゃくちゃ嬉しいし励みになります!

ムギホップ

逆行した神殿長と
神官長が催眠で冬を迎える話

*Ascendance
of a Bookworm
Unofficial fanbook*

Ferdinand × Rozemyne

*Meparuporunpa
mugihopp*

R18

ケダモノの夢

KEDAMONO
DOMONO
YUME